

温めれば何度でもやり直せる

世界中のカカオと凸凹のみんな

山あり谷あり、もがき続けて19年



映画

# 「チョコレートな人々」上映

パラアスリート

成嶋 徹

さんのお話

参加無料

定員 100名

(C) 東海テレビ放送

2025年8月8日 (金) 12:30開場 ★ 手話通訳あり  
13:00～13:30 パラアスリート 成嶋 徹さんのお話(30分) ★  
13:30～15:15 「チョコレートな人々」上映会(102分) ★

【会場】 勝山ふれあいセンター さくやホール 富士河口湖町 勝山4029-5

【申し込み・問い合わせ】

山梨県立富士ふれあいセンター TEL 0555-72-5533

ふれあい推進スタッフ 今村 FAX 0555-72-5539

★ ★ メール [fuj-hureai@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:fuj-hureai@pref.yamanashi.lg.jp)

※メールでのお申し込みの際は、所属、電話番号、参加者全員の氏名を明記してください。

◆公式HP <https://tokaidoc.com/choco/> ◆日本語字幕あり



**「温めれば、何度だって、やり直せる」夢のような力  
私たちのチョコレート工場へようこそ!**

愛知県豊橋市の街角にある「久遠チョコレート」。世界各地のカカオと、生産者の顔が見えるこだわりのフレーバー。品のよい甘さと彩り豊かなデザインで、たちまち多くのファンができました。その人気は日本中に広がり、いまではショップやラボなど全国に52の拠点をもち、華やかなデパートのイベントの常連になっています。「久遠チョコレート」は、ほかのブランドとは一味違っています。代表の夏目浩次さんたちスタッフは、かれらが作るチョコレートのように、考え方がユニークでカラフル。心や体に障がいがある人、シングルペアレントや不登校経験者、セクシュアルマイノリティなど多様な人たちが働きやすく、しっかり稼ぐことができる職場づくりを続けてきました。

はじめは2003年、26歳の夏目さんが3人のスタッフとはじめた小さなパン屋さん。その後、いくつもの事業を展開してきた夏目さんですが、トップショコラティエの野口和男さんとの出会いが大きな転機になります。「チョコレートは失敗しても温めれば、作り直すことができます」。しかもチョコレートはアイデア次第で付加価値が高まる魔法の食材。多様な人々を受け入れる夢の扉が見えました。こうして、新しく優しいチョコレートブランドの凸凹な物語がはじまりました。

**『人生フルーツ』の  
東海テレビドキュメンタリー劇場最新作  
2021年日本民間放送連盟賞テレビ部門  
グランプリ受賞作がついに映画化!!**

福祉と経済、生きがいと生産性、さまざまな人と共に働くよこびと、その難しさ……理想を追い求めるチョコレートブランドの山あり谷あり、きれいなだけじゃない19年を描く、東海テレビドキュメンタリー劇場第14弾。どうぞご期待ください。

[www.tokaidoc.com/choco](http://www.tokaidoc.com/choco)

[@tokaidocmovie](https://twitter.com/tokaidocmovie)

[fb.com/tokaidoc.movie](https://www.facebook.com/tokaidoc.movie)



“人生はチョコレートの箱のようなもの。開けてみなくちゃわからない”  
これは、映画『フォレスト・ガンプ/一期一会』の名言。  
“こちらは、漫画『ピーナッツ』のちよっと意地悪な女の子、ルーシーの言葉。  
この映画は、人生とチョコレートにまつわる、  
甘くて、苦くて、カラフルなドキュメンタリーです。”



**【FAX 申込先】**

山梨県立富士ふれあいセンター 今村 行

FAX 0555-72-5539

問い合わせ先 TEL 0555-72-5533

所 属	
電話番号	
参加者名	

※ 参加申込期日  
**7月31日(木)**までに  
申し込みをしてください。